

JALの感染拡大防止への取り組み 第2弾

JALTimes5月増刊号では、JALの感染拡大防止への取り組みに関してご紹介をさせていただきました。続く本号では、その後実施された新たな対策とあわせ、お客さまがご搭乗時にご利用される順に沿って、JALの具体的な感染拡大防止策をご紹介します。

*下記の取り組みは空港により実施状況が異なります。順次展開空港を拡大しております。

JALの感染拡大防止対策

空港 ~チェックインからラウンジまで~

チェックイン

- ①お客さまが触れる機器の定期的（1日3回）な清掃・消毒
- ②カウンターには対面パーティションを設置
- ③消毒液を設置
- ④ソーシャルディスタンス確保のためのアナウンスとポスターの掲示
- ⑤**NEW!** 地上係員はマスクを着用（一部フェイスガード併用）



保安検査

- ①一部空港では国土交通省の要請に基づく検温
（羽田・成田・伊丹・関西・福岡・中部）
- ②消毒液を設置



ラウンジ

- ①お食事の提供方法の変更
日本国内 国内線ラウンジ : 個包装でのサービスに限定
日本国内・海外 国際線ラウンジ : 個食・個包装でのサービス、
係員による提供サービスに順次変更
- ②**NEW!** パーティションの設置
- ③**NEW!** お食事のエリアでの空間除菌
- ④**NEW!** 一部座席の使用の制限（6月30日までの予定）



（注）こちらはチェックインカウンターの写真です

機内 ~ご搭乗から降機まで~

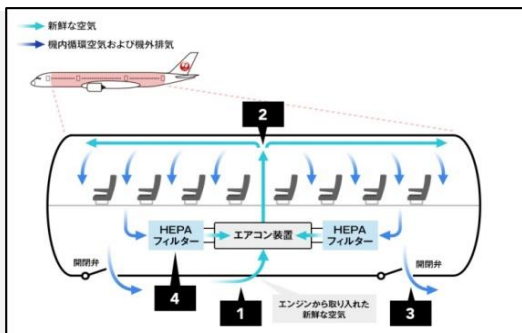
ご搭乗

- ① 間隔を保持するため、お客さまを10~20名ごとに分けて機内へご案内



機内

- ① 機内は、常に空気が循環しており、清潔な環境を保持
- ② 国際線機材は毎便/国内線機材は毎日夜間機内消毒
- ③ トイレ内を抗菌・消毒加工
- ④ 客室乗務員はマスク並びに手袋を着用
- ⑤ 提供サービスの一部変更



国内線全クラス

5月15日よりJAL FLIGHT FUN!アプリでのQRコードの読み取りを一時中断

国内線ファーストクラス

おしぼりを個包装の使い捨て紙おしぼりに変更

国内線Class Jおよび 普通席

お飲み物を紙パックのお茶に変更

ブランケットおよび枕の貸出しサービスを一時中止

国際線ファーストクラス/ビジネスクラス

雑誌の貸出しサービスを中止



<機内食の変更例>



降機

- ① お客さまどうしの間隔をあけていただくよう降機時にアナウンス

手荷物返却場

- ① **NEW!** 消毒液を設置
- ② **NEW!** カウンターへパーティションを設置



JALグループでは皆さまのご意見を踏まえて、今後も感染防止に向けた取り組みを強化してまいります。

*なお、安全・安心の取り組みに関する情報はwww.jal.co.jp/jp/ja/info/2020/other/newjourney/を
運休や航空券の払戻・変更等の情報はwww.jal.co.jp/jp/ja/info/2020/other/covid19center/をご確認ください。